



# かえるの詩

学校便り(校長) 令和4年6月29日 No.4

今日のテーマは、『「知・徳・体」調和のとれた児童の育成②』です。

今回は、「知・徳・体」調和のとれた児童の育成②として、本校が目指す「知」について説明いたします。

本校が目指す「知」は、

○学びに向かう力

○生きてはたらく知識・技能

○未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力 　　　　　　　　です。

学校は、むかしむかし寺子屋の時代から勉強するところであり、それは今も、あまり変わっていませんね。変わってきたのは、勉強の内容です。英語、プログラミング教育、環境教育など、かつてはなかったような学習内容が盛りだくさんです。

たくさんの内容に加え、勉強の仕方を身に付けることも大切な勉強です。こちらの方が大切かもしれないくらいです。どのように知識を整理しておけば次回役に立つのか、物事を判断するためにはどのように思考したらいいのか、といったようなことです。

そして、忘れてならないのが、協働で学ぶということです。「様々な人と関わりながら学び、その学びを通じて、自分の存在が認められることや、自分の活動によって何かを変えたり、社会をよりよくしたりできることなどの実感を持つことができる。」ことが求められています。

難しい話になってしまいましたが、協働で学ぶ経験が多いと、自分だけでなく相手の大変さ、思い、願いなどにも気づくことができるのかなーと考えています。たしかに、「文句を言うのは何もしていない人」という話をよく聞きます。手伝ってくれる人は、苦労も分かち合えますもんね

③の「徳」は、次回以降で説明いたします。